

近畿本部 衛生工学部会 第59回例会の御案内

近畿本部 衛生工学部会 部会長 山田 鉄二

近畿本部 衛生工学部会 令和6年度 第59回例会を下記要領で行います。ご参加頂きますよう御案内致します。—— 記 ——

1. 日時：2025年(令和7年) 7月26日(土) 10:30～11:30

2. 開催方式：TEAMSを使ったWeb会議および対面併用方式

参加希望者には、開始日前日までにWeb会議のURLリンク情報を送付します。

なお、会場は、日本技術士会近畿本部会議室

大阪府大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館ビル2階

3. 参加費：会議室参加：会員・非会員 無料、WEB参加：無料

4. CPD：1.0 ポイント(予定)

5. 講演：10:30～11:30

題目：「中国におけるごみ焼却発電技術の発展と低炭素化の実践」By 龍 吉生(中国SUS)

講師：釜親 力夫 技術士(衛生工学部門)

概要：昨年(2024年)10月に日中廃棄物管理交流シンポジウムが開催。「廃棄物分野におけるカーボンニュートラル、循環経済に向けた日中の取り組み」と題して、日中双方から報告がありました。

主催は循環技術支援ネットワークで日環衛生センターの藤吉先生、福岡大学名誉教授の樋口先生、中国都市環境衛生協会の徐文龍さん等から報告がありました。そのうちのSUSの会長龍さんの報告についてご紹介します。本報告では中国の都市部ごみ焼却処理はほぼ100%が処理されていること、焼却発電技術のインテリジェントで効率的焼却技術により都市ごみ処理の低炭素化を実践していくことなどを報告している。今後の政策動向としては農村部の小規模設備の普及促進を誘導している。

略歴：1970年立命館大学理工学部卒、その後神戸製鋼所環境部門などを経て、コンサルタント会社に

所属。日本技術開発㈱の上海事務所で2年以上駐在。上海3000t/dごみ処理計画などに従事。

その後、神戸製鋼に戻り中国遺棄化学兵器処理事業に従事。

日本技術士会近畿本部中国研究会に所属。

資格：技術士(衛生工学部門、廃棄物処理)、公害防止管理者、1級土木施工管理者など。

6. 参加申込方法：

参加申込は下記までお願いします。

メール送付先：kirki.eisei.p@gmail.com (近畿本部 衛生工学部会アドレス)

件名に 【7月例会】 を付けてください

氏名、技術部門、およびメールアドレス、会場/WEB参加、意見交換会参加/不参加を記載して下さい。

7. 申込締切：2025年7月24日(木)とします。

—以上—